

## ■ 阪神高速グループの求める技術 重点項目

【タイトル】：開削・山岳トンネルの後止水技術
【背景・課題】： トンネル内の漏水は路面へ流れ出すとスリップ事故の要因ともなり、できるだけ抑制する必要がある。また、トンネル内車線規制が容易ではないことから、その補修工事は可能な限り車線規制の少ない方法が望ましい。
【ゴール・目標】： ・高耐久の補修材料（耐久性〇十年） ・省力施工タイプ
【実現イメージ】： ・最高レベルの安全性と走りやすさが備わった高速道路
【取組み】： ・最新技術による点検・診断や新素材・新工法の採用による補修・補強
【対象設備－対象構造物】： ・土工・トンネル－トンネル
【業務分野】： ・建設・更新

(2022年9月時点)